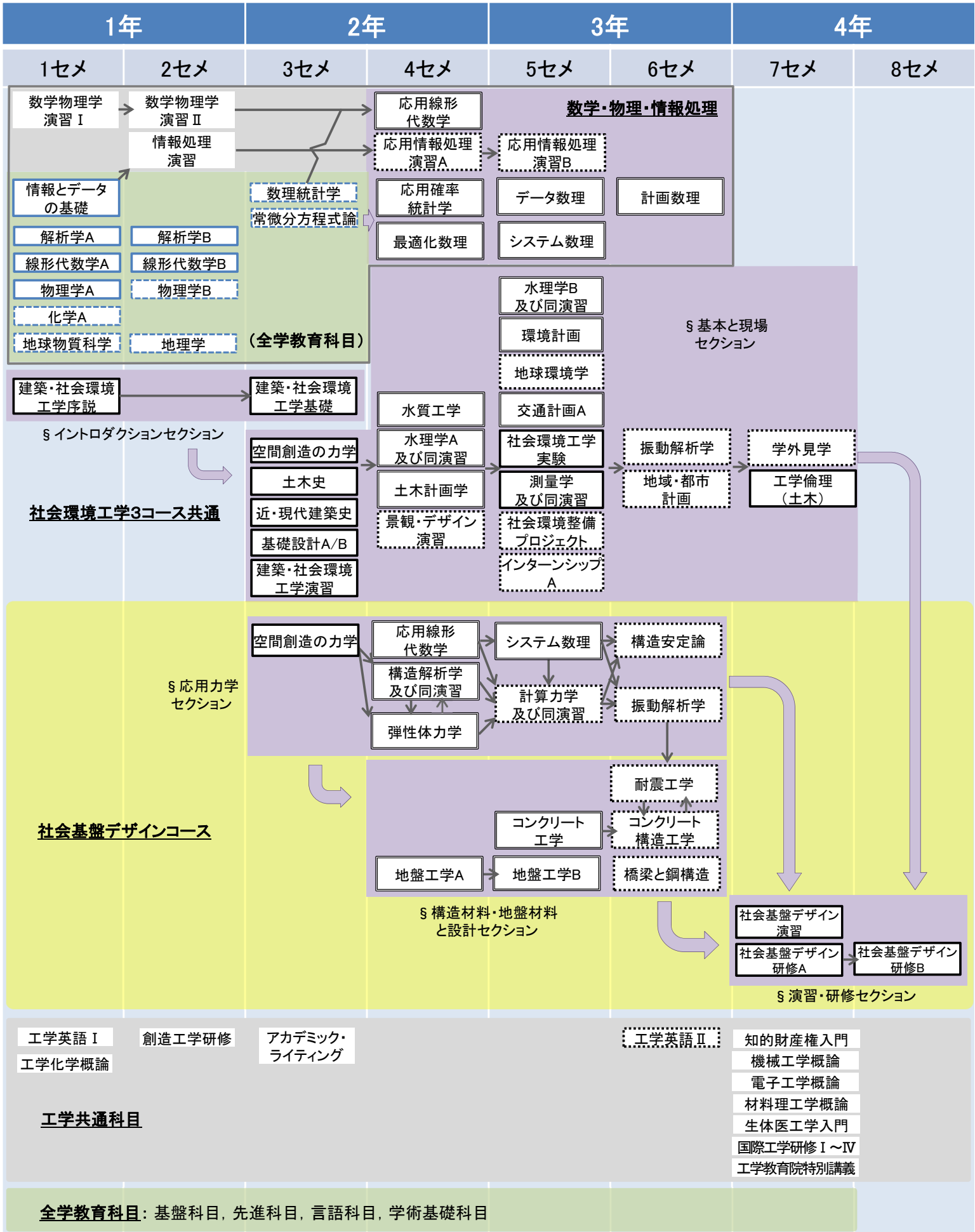


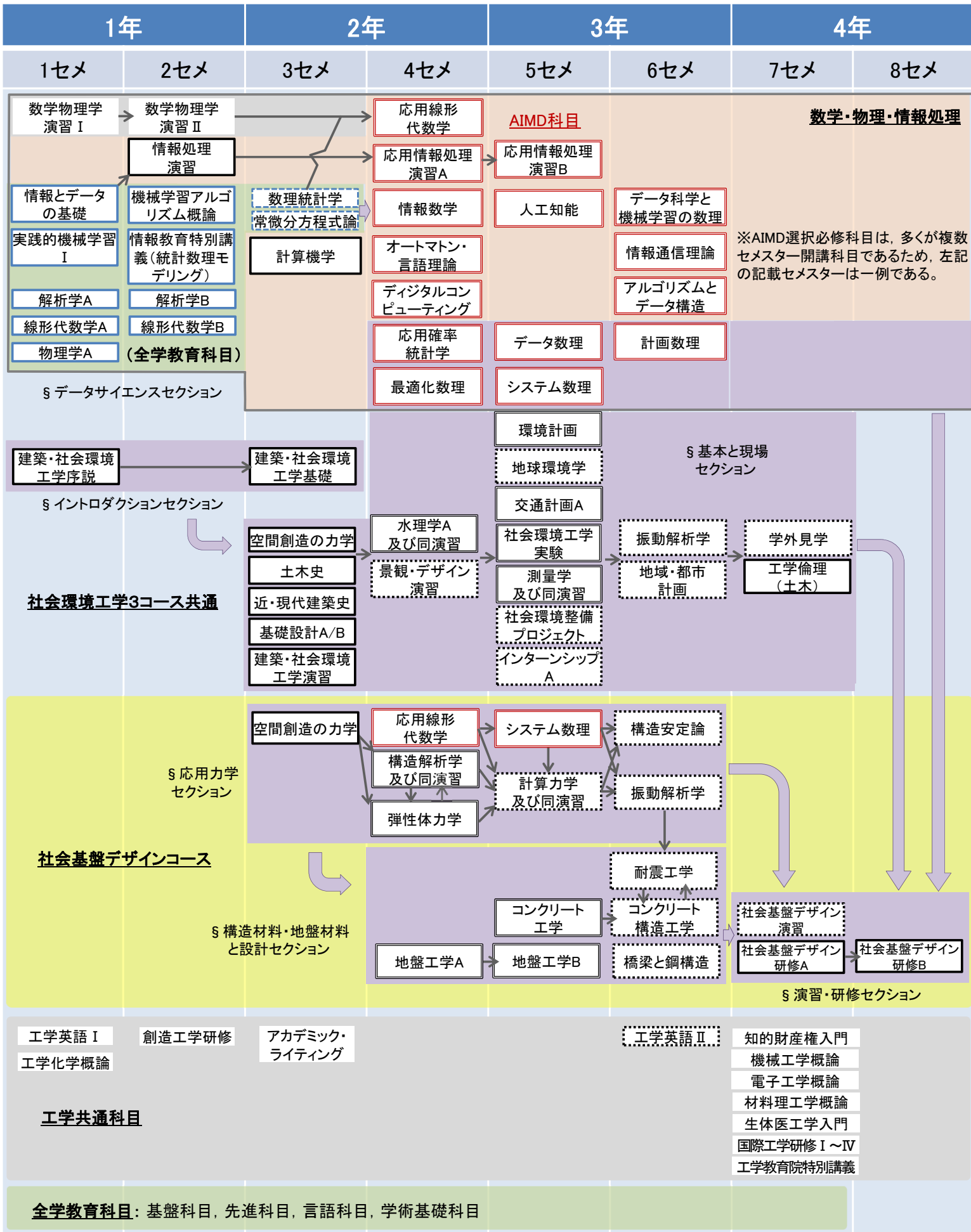
社会基盤デザインコース(通常プログラム)の専門教育科目の流れ

必修
選択必修①
選択必修②
 線無し: 選択科目○ 全学必修 全学選択



社会基盤デザインコース(クロス情報プログラム)の専門教育科目の流れ

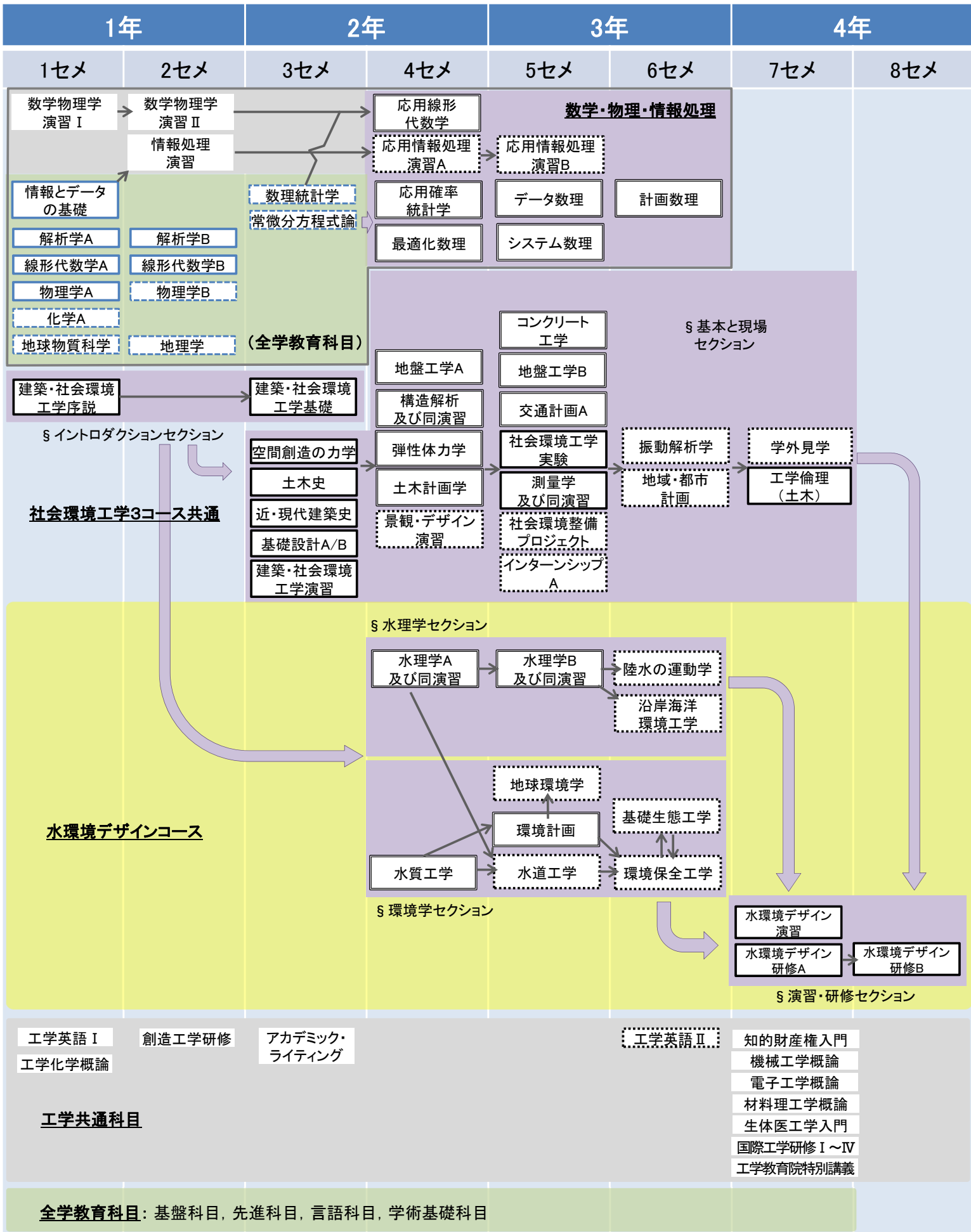
必修
AIMD選択必修
選択必修①
選択必修②
 線無し: 選択科目○ 全学必修 全学選択



※AIMD選択必修科目は、多くが複数セメスター開講科目であるため、左記の記載セメスターは一例である。

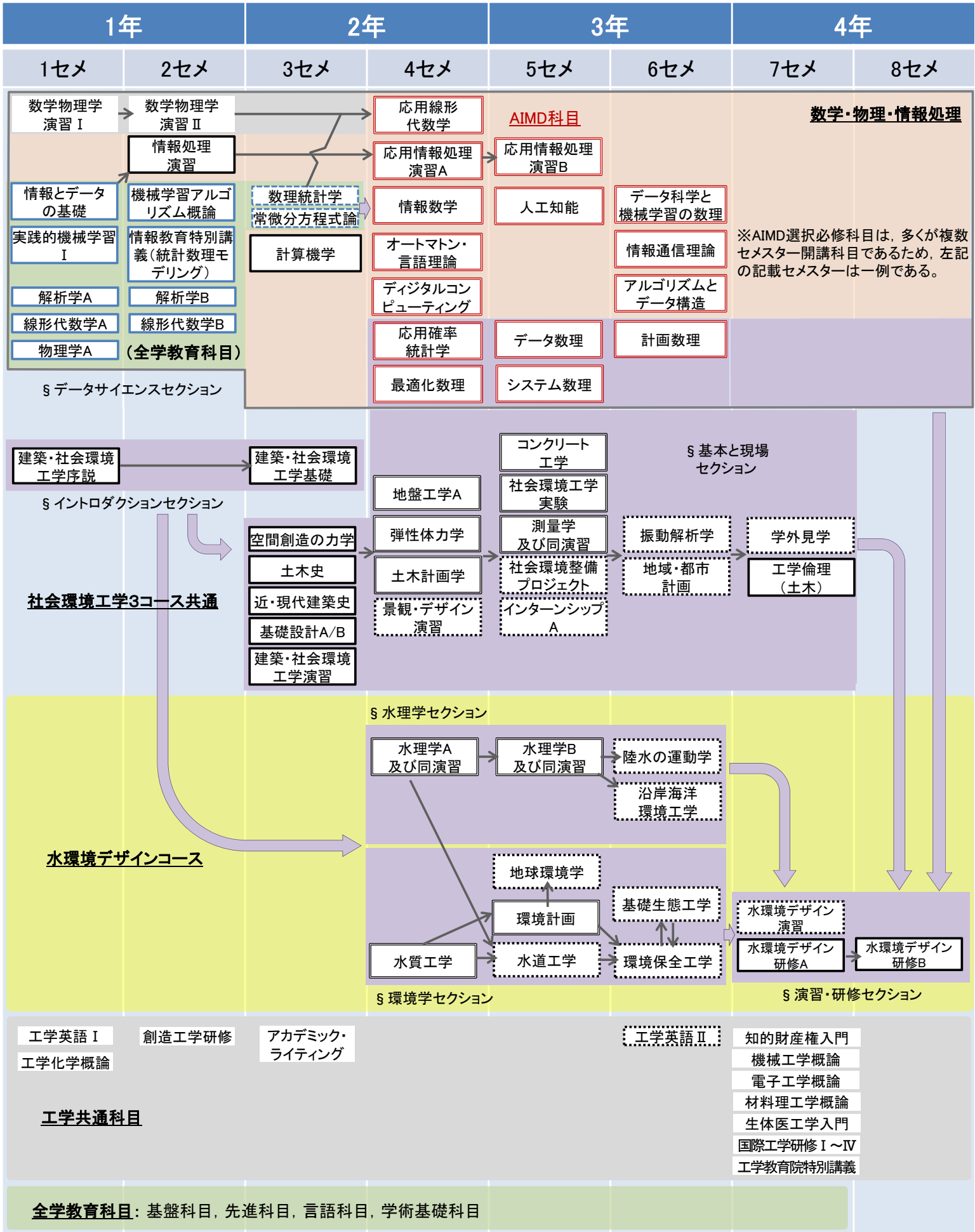
水環境デザインコース(通常プログラム)の専門教育科目の流れ

必修
選択必修①
選択必修②
 線無し: 選択科目○
 全学必修
全学選択



水環境デザインコース(クロス情報プログラム)の専門教育科目の流れ

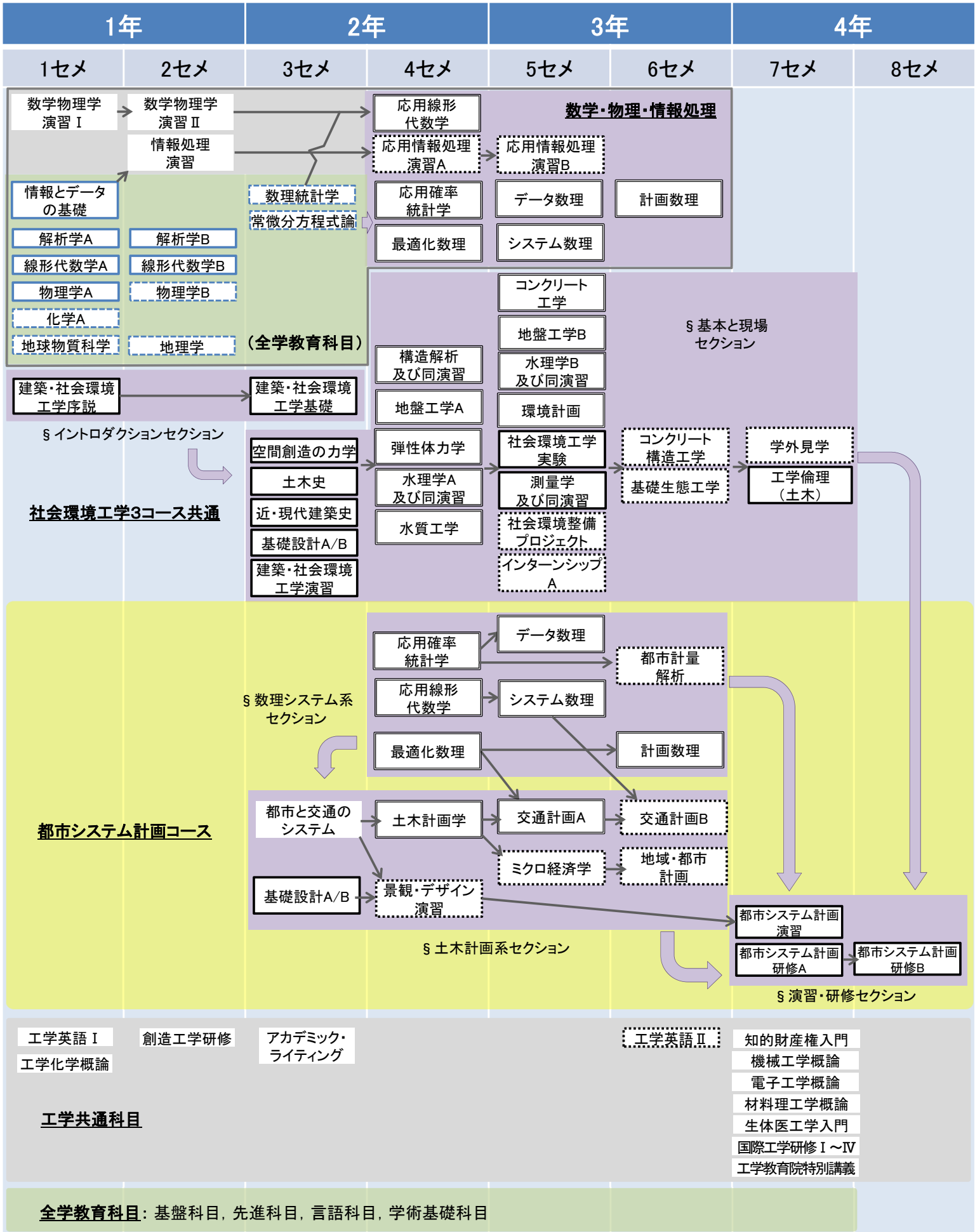
必修
AIMD選択必修
選択必修①
選択必修②
 線無し: 選択科目○ 全学必修 全学選択



※AIMD選択必修科目は、多くが複数セメスター開講科目であるため、左記の記載セメスターは一例である。

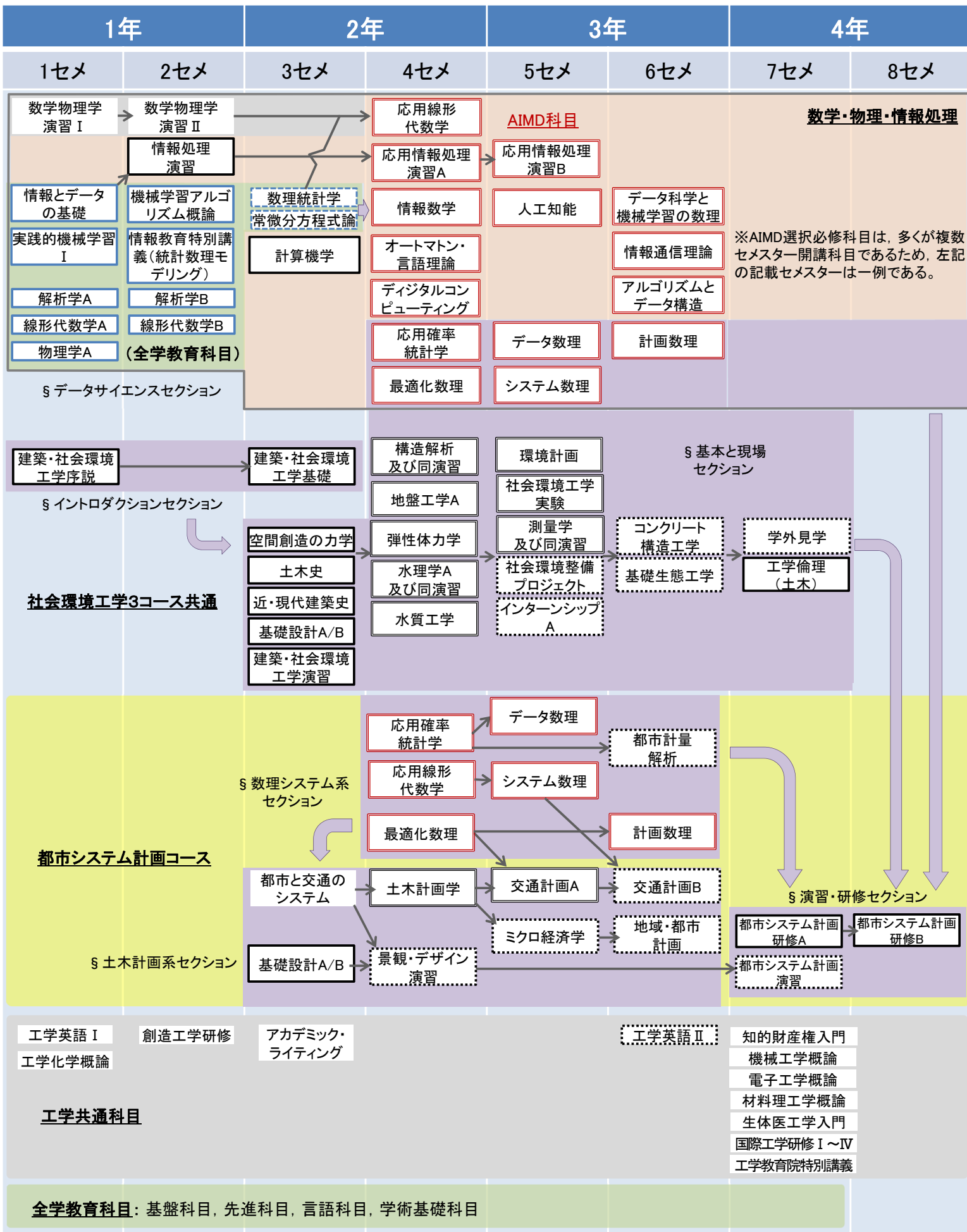
都市システム計画コース(通常プログラム)の専門教育科目の流れ

必修 選択必修① 選択必修② 線無し: 選択科目○ 全学必修 全学選択



都市システム計画コース(クロス情報プログラム)の専門教育科目の流れ

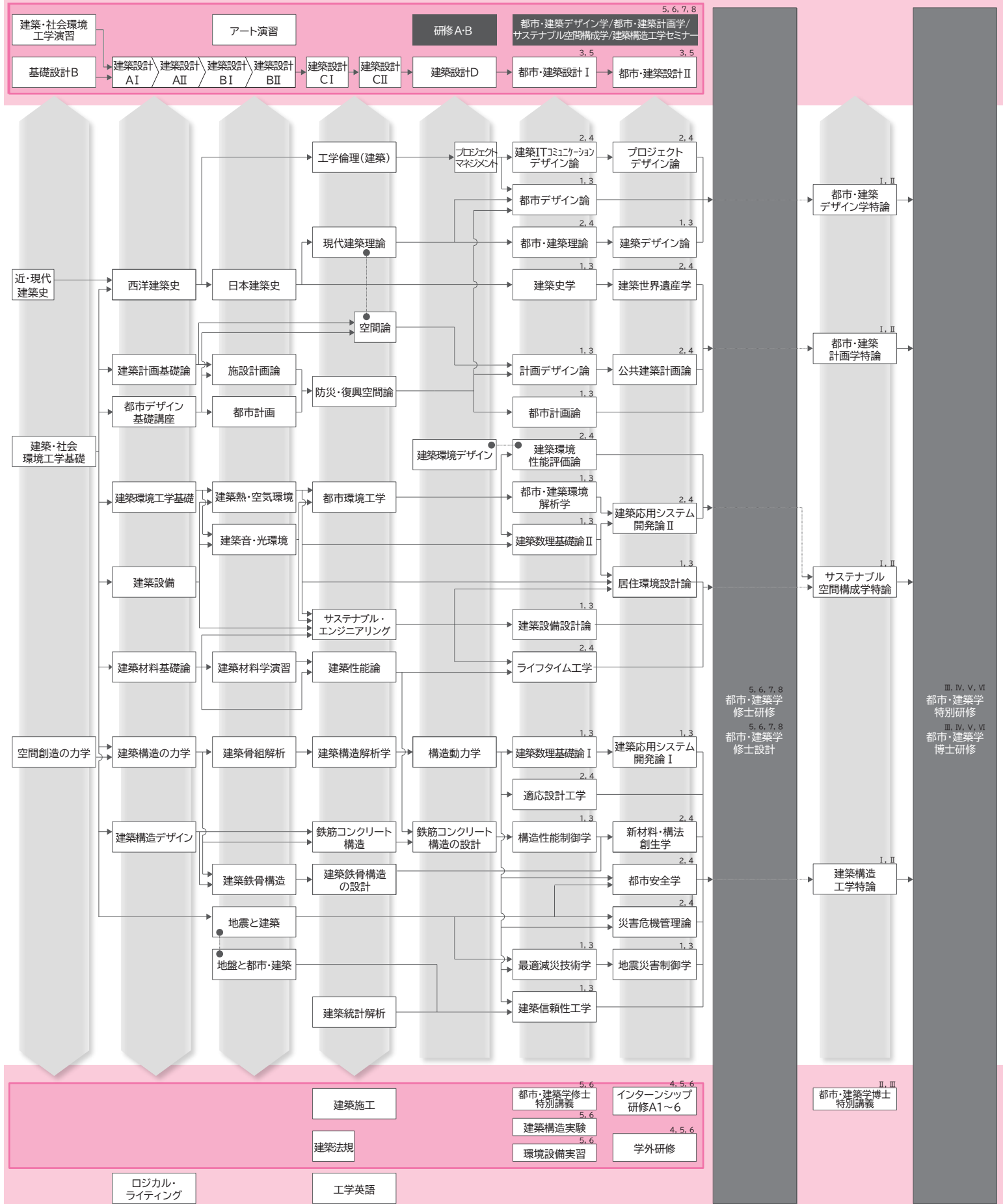
必修
AIMD選択必修
選択必修①
選択必修②
 線無し: 選択科目○ 全学必修 全学選択



※AIMD選択必修科目は、多くが複数セメスター開講科目であるため、左記の記載セメスターは一例である。

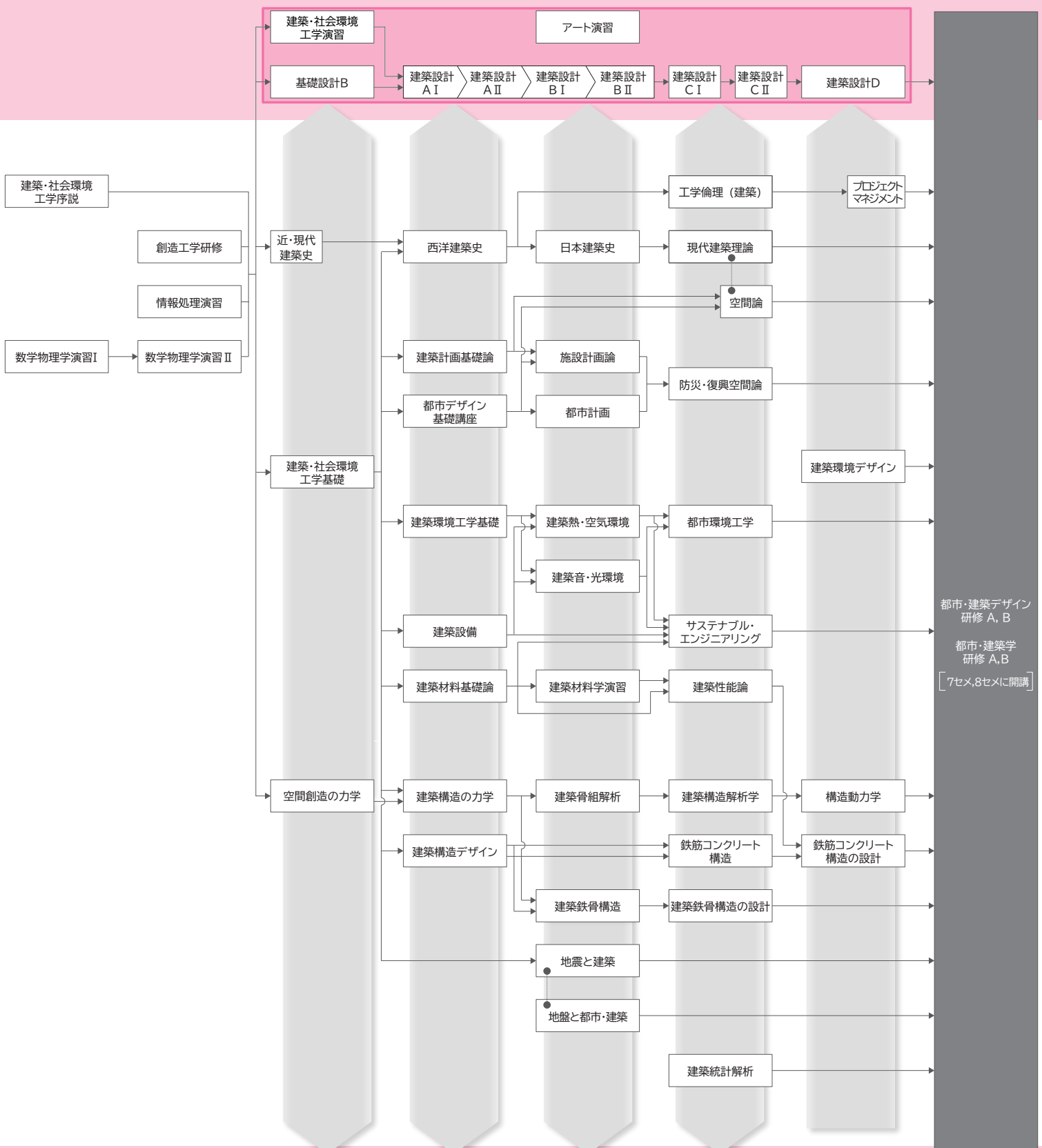
都市・建築学専攻

| 第3セメスター | 第4セメスター | 第5セメスター | 第6セメスター | 第7・8セメスター | 大学院前期課程 第1学期 | 大学院前期課程 第2学期 | 大学院前期課程 第3・第4学期 | 大学院後期課程 |
|---------|-------------|---------------------|---------------------------|--|---|--|-----------------|---------|
| 建築学への導入 | 建築学に関する基礎知識 | 建築学に関する最新情報、専門分野の導入 | 知識の統合、課題発見・解決能力、プレゼン・討論能力 | 研究開発のための工学基礎論、専門分野に関する実践能力、研究立案・実践能力、国際性、発信力 | 学修目標(科目右肩に関連する項目を記す) 1:研究基礎知識、学力、2:深い知識、3:学際的知識 4:知識の統合・システム設計能力、5:課題設定・解決能力、6:実践・応用展開能力、7:語学力、8:指導基本能力 | 学修目標(科目右肩に関連する項目を記す) I:研究実践力、II:課題解決能力 III:応用力、IV:国際コミュニケーション力 V:指導能力、VI:マネジメント能力 | | |



都市・建築デザインコース，都市・建築学コース

| 1年 | | 2年 | | 3年 | | 4年 | |
|---------|---------|---------|---------|-------------|---------|---------------------------|---------|
| 第1セメスター | 第2セメスター | 第3セメスター | 第4セメスター | 第5セメスター | 第6セメスター | 第7セメスター | 第8セメスター |
| 工学への導入 | | 建築学への導入 | | 建築学に関する基礎知識 | | 建築学に関する最新情報，専門分野の導入 | |
| | | | | | | 知識の統合，課題発見・解決能力，プレゼン・討論能力 | |



全学教育科目の数学，物理学，化学は，どのような工学的分野の研究にも対応できる基礎的な知識を獲得するための科目である。これらの科目は，ほとんどの専門教育科目の基盤となる。

全学教育科目の英語は，工学的分野で必要とする英語の基礎力を獲得するための科目である。英語力は都市・建築デザイン研修A・B，都市・建築学研修A・B等の遂行に必要となる。

ロジカル・スピーキング

ロジカル・ライティング

工学英語

建築・社会環境工学特別講義

都市・建築学特別講義

建築施工

建築法規